

# 北海道浮魚ニュース

平成 25(2013)年度 17 号

2013 年 9 月 24 日

道総研 釧路水産試験場

ホームページ：<http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

## ◎第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

9 月 20 日に水産庁より第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報が発表されました。

下記のホームページに詳しい予報文が掲載されますのでご覧ください。

水産庁プレスリリースのアドレス：<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/index.html>

対象魚種と予測期間：スルメイカ，平成 25 年 10～12 月

対象海域：根室海峡～オホーツク海，道東太平洋，  
津軽海峡～道南太平洋，常磐～三陸海域

注) 魚体の大きさは外套長で比較

### ●根室海峡～オホーツク海

(いか釣り、定置網、底曳網)

来遊量：前年を上回る。

漁期・漁場：10～11 月が漁期の中心となる。

魚体：前年より大きい。

### ●道東太平洋 (いか釣り、底曳網)

来遊量：前年並み。

漁期・漁場：10 月まで漁場が形成される。

魚体：前年並み。

### ●津軽海峡～道南太平洋 (いか釣り、定置網)

来遊量：前年並み。

漁期・漁場：予報期間を通じて漁場となる。

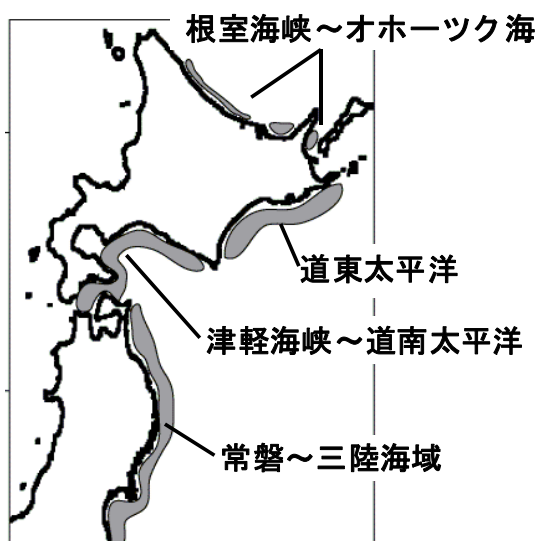
魚体：前年並み。

### ●常磐～三陸海域 (いか釣り、底曳網、定置網、まき網)

来遊量：前年を下回る。

漁期・漁場：予報期間を通じて漁場となる。

魚体：予報期間の前半は前年より小さく、後半は前年並み。



※ 今年 8 月中旬～9 月上旬の調査の結果，道東太平洋周辺海域は前年を上回ったものの，津軽海峡～道南太平洋で前年を下回りました。また，7 月の北方四島周辺の海面水温は比較的高く，太平洋からオホーツク海へ移動したスルメイカは前年を上回ると想定されます。

また魚体については，8 月中旬～9 月上旬の道東太平洋海域に分布するスルメイカのうち，釧路以東では外套長が前年より大きいことから根室海峡～オホーツク海では前年より大きいと予想されます。それ以外の海域では前年と同程度であったことから，前年並みの大きさになると予想されます。